

新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。 記入日: 年 月 日

職種: <u>養生</u>	経験年数: <u>6</u>
年齢: <u>29</u>	

「ヒヤリハット」したこと

いつ (8) 月 頃 どこで (この現場 , 他の現場) どのような場所で ()

どのような体験か(当てはまるものに1つ○してください)	体験の状況図 (図は別紙記載でも可)
1 墜落しそうになった 5 ものが倒れかかってきた 9 やけどしそうになった 2 転倒しそうになった 6 目分からぶつかりそうになった 10 感電しそうになった 3 機械等に激突されそうになった 7 はさまれそうになった 11 交通事故になりそうだった 4 ものが落下してきた 8 切られそうになった 12 その他()	

「ヒヤリハット」の内容

どのような作業で? 横断歩道の歩道橋で

何をしようとしていた時? 自転車が飛び出してきて

どうなったか? 接触しそうになった

発生原因(考えられるもの全てに○してください)

1 設備・機械に問題があった	5 連絡・連携ミスがあった
2 工具・保護具に問題があった	6 <u>確認が不足していた</u>
3 現場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)に問題があった	7 よく考えずに行動してしまった
4 作業方法に問題があった	8 考え事をしていた
	9 よく見えなかった

「ヒヤリハット」がもし災害になっていたとしたら、どのレベルに該当しますか

← 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 →

無休業災害 死亡災害

「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

法定速度以内で歩道を歩いた運転を心掛ける。

以下、当てはまる番号に1つ○してください(各項目で選択肢が異なっているので、よく読んで回答してください)

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややあつた	ちがう
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	1	2	<u>3</u>	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	<u>3</u>	4
一生懸命働かなければならなかった	1	2	<u>3</u>	4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	と多少あった	しんどかった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	<u>2</u>	3	4
へとへとだ	1	<u>2</u>	3	4
だるい	<u>1</u>	2	3	4
気がはりつめている	1	<u>2</u>	3	4
不安だ	1	<u>2</u>	3	4
落ち着かない	1	<u>2</u>	3	4
ゆううつだ	1	<u>2</u>	3	4
何をするのも面倒だ	1	<u>2</u>	3	4
気分が晴れない	1	<u>2</u>	3	4
食欲がない	1	<u>2</u>	3	4
よく眠れない	1	<u>2</u>	3	4

裏面にも記入してください 1/2

<あなたの仕事について>	そうだ	まあそうだ	ややあがり	ちがう
自分のペースで仕事ができた	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

<あなたの周りの方々について>	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

<あなたの仕事について>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちがはつらつとしている	1	2	3	4
自分の仕事にやりがいを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

<「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由>	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていたため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感がした	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

<例>厚い石材をペーパーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

かもし大きい運動靴を履き替えていたため、自転車が来た際にはアウセルを踏んでブレーキに足を運んでいたため、接触せずに済んだ。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます

(当てはまる番号に1つ〇)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体験教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話し	12 危険箇所の見える化	22 懇親会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全衣影
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 かつらげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

- ・この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
- ・この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
- ・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当者まで連絡ください。
- ・後日、この報告に関するヒアリングに協力いただける方は、所属・氏名、連絡先をお知らせください。

所属・氏名

連絡先

<あなたの仕事について>	そうだ	まあそうだ	ややあつう	ちがう
自分のペースで仕事できた	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
現場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

<あなたの周りの方々について>	非常に	かなり	多少	全く
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい寂しくなりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

<あなたの仕事について>	ほとんどなかった	どこどもあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
現場では、気持ちがあつらつとして	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

<「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由>	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていたため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感があった	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか
 (例)厚い石材をベビーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて顔に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます
 (当てはまる番号に1つ〇)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 懇話会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 休養
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現場ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい習慣
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 かつるげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

-この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
 -この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
 -記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当者まで連絡ください。
 -後日、この報告に関するヒアリングに協力いただける方は、所属・氏名、連絡先をお知らせください。
 所属・氏名 第一工区 - 田中 弘 連絡先

新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバリーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。

記入日: 2022年 9月 16日

職種: 2017 経験年数: 20
年齢: 44

「ヒヤリハット」したこと

いつ (9) 月 運 どこで (この現場、他の現場) どのような場所で (ヤマト)

どのような体験が(当てはまるものに1つOLしてください)

1 墜落しそうになった	5 ものが倒れかかってきた	9 やけどしそうになった
2 転倒しそうになった	6 自分からぶつかりそうになった	10 感電しそうになった
3 機械等に激突されそうになった	7 はさまれそうになった	11 交通事故になりそうだった
4 ものが落下してきた	8 切られそうになった	12 その他()

体験の状況図 (図は別紙記載でも可)

「ヒヤリハット」の内容
 機械ヤマトのコンテナを移動中に荷物が固定されていたはずが電機が動いて (4227-11)
 どのような作業で?
 車庫のコンテナの荷台に載った荷物(箱)がコンテナの裏の場所へ移動し出た。
 何をしようとしていた時?
 ヤマトの運行にてフリーで作業。
 どうなったか?
 荷物が動く内側を手にぶつかった。

発生原因(考えられるもの全てにOLしてください)

1 設備・機械に問題があった	5 連絡・連携ミスがあった
2 工具・保護具に問題があった	6 確認が不足していた
3 現場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)に問題があった	7 よく考えずに行動してしまった
4 作業方法に問題があった	8 考え事をしていた
	9 よく見えなかった



「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

車庫のコンテナに、荷台に積載物がある際は、固く固定する必要がある。
 コンテナ同一のレベルにはロックをかける。

以下、当てはまる番号に1つOLしてください(各項目で選択肢が異なっているので、よく読んで回答してください)

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややあつう	あつう
非常にたくさん仕事をしなければならなかった	1	2	3	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	3	4
一生懸命働かなければならなかった	1	2	3	4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	2	3	4
へとへとだ	1	2	3	4
だるい	1	2	3	4
気がはりつめている	1	2	3	4
不安だ	1	2	3	4
落ち着かない	1	2	3	4
ゆううつだ	1	2	3	4
何をやるのも面倒だ	1	2	3	4
気分が晴れない	1	2	3	4
食欲がない	1	2	3	4
よく眠れない	1	2	3	4

裏面にも記入してください 1/2

<あなたの仕事について>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
自分のペースで仕事ができる	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

<あなたの周りの方々について>	非常に	かなり	多少	少ない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

<あなたの仕事について>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちがいっぱい	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

<「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由>	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違ってため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感があった	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっきの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか
 (例)厚い石材をベピーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。
 〇おおりに守られて、落下には至らなかつた。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます
 (当てはまる番号に1つ〇)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体験教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 懇親会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の確認	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスグアセスメント	18 人への目配り	28 くつろげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

- ・この報告で回答された
- ・この情報は、個人が持つ
- ・記入方法がわからない
- ・後日、この報告に関する

新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑念体験というだけでなく、災害に至る前にリカバリーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。 記入日: 25年 8月16日

職種: 区画線工 経験年数: 2
年齢: 22

「ヒヤリハット」したこと

いつ(7)月頃 どこで(区画線、熱の現場) どのような場所ですか

どのような体験か(当てはまるものに1つしてください)

1 墮落しそうになった	5 ものが倒れかかってきた	9 やけどしそうになった
2 転倒しそうになった	6 自分からぶつかりそうになった	10 感電しそうになった
3 機械等に激突されそうになった	7 はさまれそうになった	11 交通事故になりそうだった
4 ものが落下してきた	8 切られそうになった	12 その他()

体験の状況図 (図は別紙記載でも可)

「ヒヤリハット」の内容
ふらつき転倒しそうになった
どのような作業で?
養生テープを貼る作業にて
何をしようとしていた時?
区画線を引いてあとの養生テープを貼る際、ふらつき転倒しそうになった
どうなったか?
周囲の声かけによりケガにはならなかった

発生原因(考えられるもの全てに○してください)

1 設備・機械に問題があった	5 進路・連携ミスがあった
2 工具・保護具に問題があった	6 確認が不足していた
3 現場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)に問題があった	7 よく考えずに行動してしまった
4 作業方法に問題があった	8 考え事をしていた
	9 よく見えなかった

「ヒヤリハット」がもし災害になっていたとしたら、どのレベルに該当しますか



「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

周囲を良く確認し、声かけをする

以下、当てはまる番号に1つ○してください(各項目で選択肢が異なっているため、よく読んで回答してください)

＜背後要因＞	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	1	2	3	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	3	4
一生懸命働かなければならなかった	1	2	3	4

＜あなたの状態＞	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	頻りにあった
ひどく疲れた	1	2	3	4
へたへただ	1	2	3	4
だるい	1	2	3	4
気がはりつめている	1	2	3	4
不安だ	1	2	3	4
落ち着かない	1	2	3	4
ゆううつだ	1	2	3	4
何をやるのも面倒だ	1	2	3	4
気分が晴れない	1	2	3	4
食欲がない	1	2	3	4
よく眠れない	1	2	3	4

裏面にも記入してください 1/2

NO. 1281 P. 3

＜あなたの仕事について＞	そうだ	まあそうだ	ややながう	ちがう
自分のペースで仕事ができる	1	2	③	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	③	4
職場の仕業の方針に自分の意見を反映できた	1	2	③	4

＜あなたの周りの方々について＞	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	③	4
同僚	1	2	③	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	③	4
同僚	1	②	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	③	4
同僚	1	2	③	4

＜あなたの仕事について＞	ほとんどなかった	とまどきあった	少しあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちがはげつらつとしている	1	②	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	④	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	②	3	4

＜「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由＞	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	③	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	③	4
状況がいつもと違っていたので予測できた	②	2	3	4
何かが起こりそうな予感があった	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	②	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	③	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	④
安全帯などの保護具に助けられた	1	②	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	①	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	③	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

＜例＞厚い石材をペーパーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立つと思われる活動についてうかがいます

(当てはまる番号に1つ○)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 懇話会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全意識の散置	23 休憩
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 かつらげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

- ・この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
- ・この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
- ・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当者まで連絡ください。
- ・必ず、この報告に関するヒアリングに協力いただける方は、所属・氏名、連絡先をお知らせください。

所属・氏名 _____ 連絡先 _____